

市町村名	学 校 名 等	活動の区分	
大和高田市	大和高田市立菅原小学校	学習支援	放課後子ども教室
(住所) 大和高田市根成柿 436 番地 (電話) 0745-22-0751		○	○
<p>(活動の概要)</p> <p>本年度は、「学校・地域パートナーシップ事業」となり、校務分掌内に「すがはらコミュニティ推進委員会」を立ち上げ、「図書ボランティアコミュニティ部」「あいさつ大好きコミュニティ部」「早寝、早起き、朝ごはん、生活リズムつくろうコミュニティ部」を置き、本校の課題である「規範意識」「生活リズム」「読書活動」について、地域・保護者と連携しながら取組を行った。今までの積み重ねを生かし、これまでの取組を生かしながら、学校と地域の結びつきを一層強め、地域と学校の強い連携を図るために事業を実施した。</p>			

【学校支援】

1 【実施主体】 すがはらコミュニティ

2 【活動支援スタッフ体制】

○コーディネーター 2名

○ボランティア登録数 116名

3 【主な活動内容】

(1) 各コミュニティ部の取組

○「あいさつ大好きコミュニティ部」

「規範意識」の育成に対する課題について、従来より行われてきた民生児童委員さんとの懇談会の中で、子どもの様子について交流を行うと共に安全な街づくりにもなる「あいさつ」あふれる菅原小学校学区をめざして取り組むには、どうすればいいかを話し合った。まず、あいさつ運動の校内での取組について共通理解をし、同じ目標を持って地域の中でも子どもたちに声かけをしてもらうよう願った。また、「あいさつ」あふれる菅原小学校学区をめざして、あいさつの輪を広げるために標語づくりに取り組むことになった。

○「早寝、早起き、朝ごはん、生活リズムつくろうコミュニティ部」

「生活リズム」の確立に向け、生活リズムと食育に関するアンケートをPTA保体部と食育部で協議しながら行った。その結果を学校保健委員会で報告し、市保健・給食主事の方々の指導のもと、保護者と教師が協同で朝食の献立づくりを行った。そして、アンケート結果の分析を学校保健委員会の研修で紹介したり、「食育だより」として各家庭に配布した。

○「図書ボランティアコミュニティ部会」

従来行ってきた「図書ボランティア打合せ会」の中で、これまで進めてきた読書指導や図書室利用、読み聞かせや行事の取組などに加え、子どもたちの読書習慣の促進に向け、お互いに意見を出し合って取り組んだ。



(2) ボランティア活動状況

《登下校時の見守り活動》実施時期 4月～3月



毎日、児童の登下校時にシルバー人材センター、警友会、青少年補導員、チャイルドネット、地域の方々、PTAによる立哨や巡視等の見守り活動を実施していただいている。また、遠方から登校するグループには、PTAが登校班に付き添って登校している。さらに、校区の自警団による青パトでの安全パトロールも毎日行われている。

《図書読み聞かせ活動》実施時期 4月～3月

毎週水曜・木曜の2日間、朝の読書タイムに読み聞かせや紙芝居等を実施している。

また、「菅原お話ランド」を実施し、児童の読書活動充実のための大きな力となっていただいている。そして、季節に応じた図書室の環境整備や新刊図書の紹介、図書の修理や整理等もしてくださっている。



《学習支援活動－総合的な学習の時間等－》実施時期 4月～2月



例年2・4・6年生の「楽焼き体験」、2年生の「まちたんけん」引率補助、3年生「昔の暮らし」、5年生の米作り体験、6年生「平和学習講話」等、数多くの方の協力を得ている。専門的な知識や技術を体験し、子どもたちは学習意欲を高めると共に、教職員にも大切な研修の場ともなっている。

【放課後子ども教室】



《－昔遊び－》実施時期 1月

放課後子ども教室では、1年生が校区の民生委員（学校支援ボランティア）さんに来ていただいて、体育館に「まりつき」「こままわし」「けん玉」「おはじき」「あやとり」「お手玉」のコーナーを設け、グループに分かれて順番に回り、遊び方を教えていただいた。子どもたちはたいへん喜んで、楽しいひとときを過ごすことができた。遊びの輪の広がりを期待している。